

10月
新講座

華麗なるウィーンの名曲たち



講師 音楽評論家 奥田佳道

開講日 月1回土曜日 13:00~14:30

受講料 5ヵ月(5回)分 14,000円+税

※11月開講

ウィーン古典派のフォルムを創ったハイドン。神に愛されたモーツァルト。時代を切り拓いたベートーヴェン。ロマン派の匠ブラームス。激動の世紀転換期を生きたマーラーの名曲に想いを寄せ、創作の背景や楽譜の秘密を楽しく、深くレクチャーします。11月から始まる5回講座です。

平成29年11月～平成30年3月 カリキュラム

第1回	11/4	機知に富んだハイドンの交響曲。モーツァルトに好ましい影響を与えたのは？ ハイドン晩年の逸品を聴く。
第2回	12/9	モーツァルトのオペラと協奏曲は「相思相愛」。交響曲や室内楽曲も時にオペラ的。実例を挙げながら。
第3回	1/13	ベートーヴェンの交響曲の高み、すごみ。調性や楽器編成から見えてくるもの。速度標語にもこだわりが。
第4回	2/3	ブラームスの交響曲、協奏曲、大好き。凝った管弦楽法あれこれ。オーケストラの「ソリスト」も活躍。
第5回	3/3	マーラーとウィーン・フィル。華やかな演奏史に驚きのエピソードをご紹介します。中期、後期交響曲の素晴らしさ。

講師：奥田佳道

1962年東京生れ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。くらしき作陽大学講師、エリザベト音楽大学講師を務めた。「音楽の友」「N響フィルハーモニー」などへの執筆のほか、1993年からNHKの音楽番組に出演中。1997年から「ウィーン・フィル ニューイヤーコンサート」生中継(BS、FM、Eテレ)の解説を行なった。現在「オペラ・ファンタスティカ」パーソナリティのひとり。ラジオ深夜便「奥田佳道のクラシックの遺伝子」に出演中。アサヒグループ芸術文化財団音楽部門選考委員。著書・監修に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)、「知ってるようで知らないバイオリンおもしろ雑学事典」(ヤマハ)ほか。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,500円+税)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル

0120-53-8164 10:00~19:00
日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F